

まだまだ 元気です！！



函館市医師会
藤岡眼科

ふじ おか せい 子
藤 岡 聖 子

私は、昭和38年1月生まれで、還暦を迎えます。12年後の72歳には、この仕事をしていないでしょうから、最後の記念として自由気ままに記述させていただきますことをお許しください。

私は、札幌市で歯科医院を開業していた父と、HBCの料理番組にも出演していた料理上手な母のもとに、2人姉妹の長女として生まれました。家業の忙しさのせいで、当時は珍しい3年保育・バス送迎ありの私立幼稚園に入園させられました。3年保育は（同じ東区の西原内科のお嬢さんの嵩子ちゃん）たった2人でしたので、のちに同い年の2年保育児が、多数入園した頃には、私は、先輩風を吹かせボスとして君臨していたようです。早生まれで背も小さいのに、いじめっ子の男の子に叩かれ鼻血が出た時には、泣くどころか追っかけてぶっ飛ばしたそうです。それは、忘れもしない父の取引先の歯科技工所の息子さんでした。幼少時は、そんな武勇伝がたくさんあり、聖子という名づけをしてくれた亡き父は、私の事を「ギャング」と呼んでいました。

時は、高度成長期。まだ歯科医院の数が少なかったため、父は5名の歯科医師を雇い、ユニット10台で毎日朝から夜の9時まで300名以上の患者さんを診療していました。母も受付の手伝いをしていたので、子供の教育など考える時間も無かったのでしょうか。私は、自分の名前も書けないことを臆することなく札幌市立北園小学校に明るく元気に入りました。

ところが入学後、授業中も私は、勝手に水を飲み廊下に出て行くし、鼻をかんだ紙を教室の後ろのゴミ箱に捨てに行くので、「ここは幼稚園ではないので、家庭でしっかり教えてください」と、母は注意されたそうです。3歳からピアノを習っていたおかげと、3年間も幼稚園に通ったせいで、音楽や絵を描くこと、お遊戯は大得意でしたが、小学校1年生の成績は、学業は2か3でした。ところが、小学校2年生になる時に、実家の向かいに産婦人科・皮膚科の医師ご夫婦が開業し、そこの子供たちが、同じ小学校に転入してきました。お医者さんの長男の岩田憲明ちゃんは、とても賢そうに見えました。その頃から、私も読み書きが得意になり、読書量が増え、学業も一気にオール5に飛躍しました。そして、45人6クラスの中から、憲明ちゃんと私の2人だけが、北園小から初の合格で「ふぞく」と呼ばれる中学校に進学しました。

何の附属なのかよくわからないまま、学区の公立

中が喫煙などで荒れていたのが受験することになりました。東区から当時南区の藻岩山の麓の教育大学まで通うのは、毎日が旅行のようで楽しかったです。小学校時代は、ハイハイ！！と手を挙げて出しゃばるような子では全くありませんでしたが、毎回学級代表に推薦される、卒業の総代挨拶、卒業式の歌の指揮者など目立つことばかりでしたので、中学に入ってから、ひっそり目立たずに生きていこう！と、子供なりに決めていました。2クラス分の附属小出身の面々は多才な人が多く、会話も大人びていて「凄いな！」と、カルチャーショックを受けました。自分としては静かにしているのに結局、附属中でも学級代表に推薦されました。相棒の学級代表男子（現在医師）がいじめられっ子の男子生徒に対して、かばうどころか、更にいじめていたので、掃除用具部屋に呼び出し、征伐して泣かせました。静観していた担任には、「平川聖子！よくやった！」と、たいそう褒められました。

私の長所は、間違っただけを絶対に許すことができないという正義感であり、それは潔癖すぎるという欠点でもあります。しかし、東京の医学部に入り、九州から東北・北海道まで違う価値観で人格形成された友人との触れ合いを経て、人は時には間違いを犯すということを知り、その人を仕留めることをやめるようになりました。

思い返せば、何処に行っても良い友達に恵まれ、色々な役職に担ぎ出されたおかげで、卒後会わなくても忘れずにいてくれる同窓生も多く、今となってはこの人生は、本当にありがたいことだと思います。

私は医師になってすぐに結婚したので、今まで家庭と仕事の両立だけに日々邁進する36年間でした。現在2人の子供は、大学病院で研鑽中ですが、家族4人が揃って眼科医家族となりました。これからは、子供にも少しずつ仕事を手伝ってもらいながら、もう少し自分の自由時間を持てるようになりたいと思っています。できることならば、健康なうちに47都道府県を一週間以上は暮らすように滞在をして各地を巡り、歴史や風習、特に食文化の違いを楽しむ旅をしたいと思っています。

現在私は、函館で、至極真面目に眼科医をやっております。幼稚園・小・中・高の友人には、（西原嵩子ちゃん・岩田憲明ちゃんはじめ）医師になられている方がたくさんいます。元気なうちに再会したいので、是非とも、気軽にご連絡をくださいね！